

城北地域



小坂公民館 /
小坂校下町会対抗
H.K.B.大会

金沢の コミュニティ

～地域活動で“つながろう”!～

金沢市・金沢市教育委員会

金沢の 地域コミュニティについて



金沢は、城下町の歴史や文化、恵まれた自然環境の中で、豊かな人間性や高い連帯意識と相互扶助の精神を育んできました。昭和初期からは「善隣館」を地域福祉や社会教育の拠点として、隣近所で助け合いながら、地域住民の自発的な活動が実践され、現在では、町会、公民館、婦人会、社会福祉協議会、消防団など地域住民により組織される団体が、自発的に特色ある活動に取り組んでいます。



町会 とは



町会は地域住民が自主的に運営している団体です。地域住民の親睦を図るとともに、地域の安全・安心に取り組む、良好な生活環境を築いていくことを目的としています。町会へ加入し、「地域の一員」として、様々な行事や活動に参加することで、交流や親睦が深まり、地域の連帯感が培われ、いざという時に支え合い、助け合うことができます。

金沢の公民館



金沢市には61館の地区公民館があり、地域の生涯学習やコミュニティ活動、防災の拠点として重要な役割を果たしています。このように多くの公民館が市民の生活に深く根ざした活動を行っていることは、全国でも非常に珍しいと言われています。地域の学びや交流、防災に貢献しており、私たちの生活を支える大切な財産です。



金沢方式とは

本市では、『金沢方式』とよばれる特色ある地域運営方式により、
地区公民館の設置・運営を行っています。

地域主導

運営(維持管理、役職員選任など)を各地域に委任しています。

ボランティア

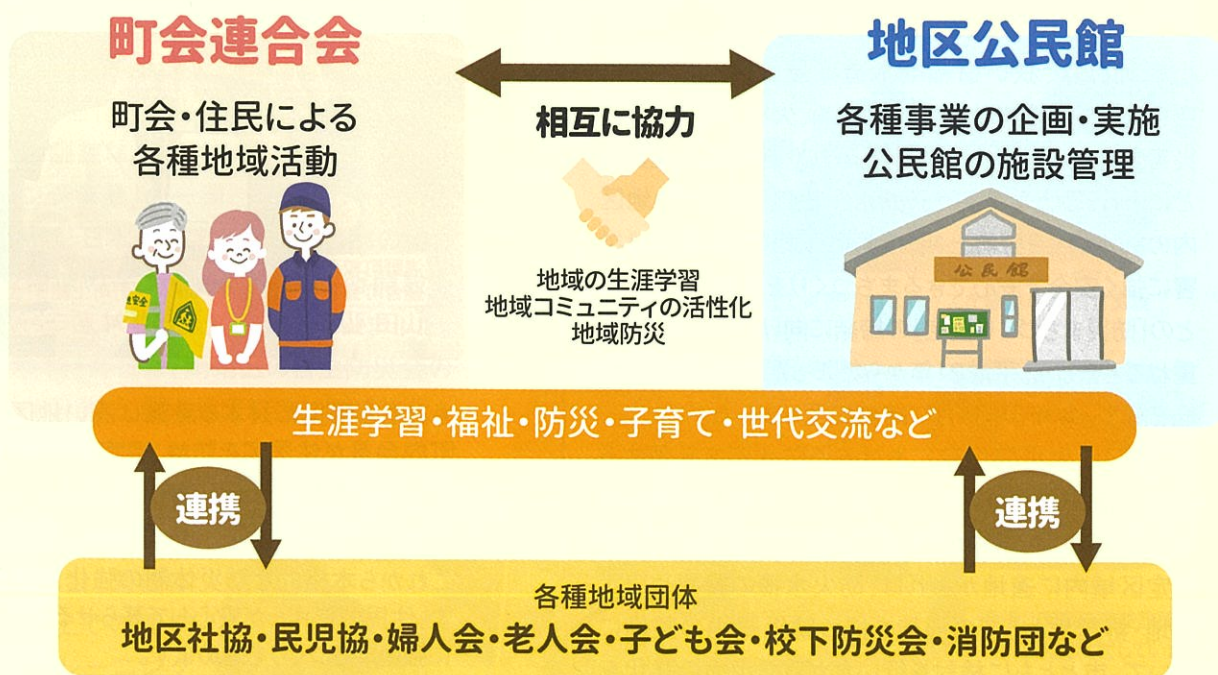
活動は多くのボランティアの方々によって支えられています。

地元負担

運営費や施設の整備費の一部は、地元負担(最大1/5※)によってまかなわれます。 ※世帯数によって異なります。

- 自分たちの地域は自分たちで守り育て、運営していくという基本的な考え方のもとで確立された「金沢方式」は、全国でも特色ある地域運営方式であり、地域のコミュニティ活動に地域住民が主体的に参画することにつながっています。
- 「金沢方式」は、地元が一部負担してでも各校下(地区)に公民館の設置を望む地域住民の声を受けて、身近な地域活動の拠点として地区公民館を設置したことに始まり、地区児童館や消防団においてもこの方式により整備されています。

金沢のコミュニティの図



町会連合会等 活動紹介

※一部の地域をご紹介します

小橋地区

防災まちづくり協定の締結



地区住民と金沢市長で
防災まちづくり協定を締結



協定締結に先立ち、住民が積極的に
地区内の危険箇所を点検しました



小橋地区は、狭い道幅や木造家屋の密集に加え、空き家や空き地が増加しているため、火災や地震などの災害発生時に大火につながる恐れや避難路の遮断などによる、甚大な被害が予想されます。そのため、地区内の錦水会・浅野町上組・浅野町下組の3町会では災害に強く安全で安心できるまちづくりを目指し、金沢市との「防災まちづくり協定」の締結に向け、市との協議を重ねてきました。平成31年から始まった協議は、コロナ禍を経て、令和6年11月に締結に至りました。締結後は、火災発生時における消防水利を確保するため、協定区域内を流れる小橋用水の点検孔の鉄蓋を消防隊が容易に開放できるよう改良したほか、今後、協定区域内に適地があれば、防火水槽の設置や火よけ地・排雪地としての機能を持つ防災緑地の整備について、市とともに検討を行いながら防災力の強化を進めます。

浅野町校下連合町会

浅野町地区について

浅野町は昭和11年に河北郡から金沢市に編入され、昭和41年に町名を変更しました。旧町名は地域の小学校や公民館などにそのまま使われています。浅野川沿いの小橋地区(錦水会・浅野町上組・浅野町下組)には藩政期以来の道路基盤が残されています。



空き地・空き家の状況を確認



3町会の代表が集まり
議論を重ねました



浅野町校下
連合町会副会長
山田 弘さん

浅野町上組町会長
新井 哲二さん

もともと防災に対する意識は高い地区です。町内会長が住民宅を訪ね、協定書の趣旨を説明して同意書に署名いただきました。

(山田さん)

これから本格的な防災体制の強化が始まります。住民の皆さんが安心して暮らせるよう、災害に強いまちづくりを進めます。

(新井さん)



地元の夕日寺小学校の
児童が里山遠足に利用

高峠城址への史跡探訪



夕日寺校下町会連合会

金沢市認定歴史文化遺産 「三ノ坂往来」保存活用事業

校下を通る三ノ坂往来は、令和5年に金沢市の認定歴史文化遺産に登録された古道です。長らく放置状態でしたが、歴史ある古道を地域資産として活用するため、倒木処理や草刈りなどを実施しました。その結果、現在はウォークラリーや夕日寺小学校の遠足、史跡散策などに利用されています。また、令和6年には、夕日寺校下の史跡や伝承をまとめた郷土誌『長江谷のみちびき』とハンディタイプの『夕日寺史跡散策マップ』を刷新し、2冊セットにして校下内の全戸および金沢市内の公民館に配布し、交流人口の拡大を図っています。



6年ぶりに刷新された郷土誌『長江谷のみちびき』と『夕日寺史跡散策マップ』

馬場地区町会連合会

馬場地区・材木地区 連携防災トレーニング

令和6年12月、馬場地区と材木地区の町会連合会が連携強化を目的に、共同で防災訓練を実施。この訓練は、金沢市の「協働のまちづくりチャレンジ事業」の一環として行われたものです。当日は、日本赤十字社石川県支部の協力を得て、地域の平面図を使い避難所開設をシミュレーションする図上訓練を行いました。加えて、令和7年には、両地区の自主防災会の連携向上を目的に、材木地区町連に関係強化を申し入れ、馬場公民館において「令和7年度地区防災員・地区防災士顔合わせ会」開催にあわせ、図上での連携した防災トレーニングを実施しました。



図上避難所開設訓練によって災害時のスムーズな避難所開設を実現



今後は実際の避難訓練の
共同実施を検討しています

城北 地域

公民館活動レポート

小坂公民館

小坂校下町会対抗 H.K.B.大会



年齢や性別を問わず、気軽にチャレンジできる
金沢発祥のスポーツ



直径45cmの
やわらかいボールを
使ってビーチバレーを
楽しめます

小坂地区について /

古くから小坂荘(おっさかしょう)と呼ばれ、荘園として栄えました。特産物が多く、なかでも小坂蓮根が有名です。近年はIRいしかわ鉄道東金沢駅周辺に立つ大規模マンションも町会に加わり、21の町会が協力して活動を行っています。

H.K.B.とは、ハッスル・金沢・ビーチボールの略で、金沢市スポーツ推進委員によって考案されたニュースポーツです。令和7年度の小坂校下町会対抗H.K.B.

大会は、7月13日に金沢市立北鳴中学校の体育館において、小坂公民館の主催で開催されました。



大会をサポートする金沢市スポーツ
推進委員と公民館のスタッフ

小坂校下では、週に1度、旧金沢市立馬場小学校の体育館で定例練習会が行われているほどH.K.B.が盛んで、当日も多くの住民が大会に参加して熱戦を繰り広げました。同大会の優勝チームは同じ月に開催される城北地区の大会に出場することになります。また、大会が近づくと、小坂小学校体育館において体験会を実施するなど、H.K.B.の普及にも努めています。

☎ 076-252-3067

撮影日: 令和7年7月13日



馬場公民館

七つ橋わたり



昔から、浅野川に架かる七つの橋を、彼岸の中日の深夜に無言で渡ると、長患いせず、他人に迷惑をかけずに逝くことができるという風習があり、江戸時代から密に行われてきました。廃れつつあるこの風習を守るため、平成10年からは公民館事業として講演会や「七つ橋わたり」を行い、地域内外に風習を伝える活動に取り組んでいます。

☎ 076-252-0705

撮影日: 令和2年9月20日

町会対抗 旗源平大会

浅野町公民館



旗源平は、江戸時代の終わりごろから金沢市民に親しまれてきた室内遊戯で、サイコロを振って源氏の白旗と平家の赤旗を取り合う争奪戦です。町会対抗で行われた大会には幅広い年齢層の住民が集まり、世代を超えて対戦。高得点が得られる組み合わせが出ると歓声上がり、地域に伝わる伝統的な正月遊びを伝える良い機会になっています。

☎ 076-251-1637

撮影日：令和7年1月19日

千坂公民館

子ども茶道教室

茶道や生け花など、各種子ども教室を開催しています。小学4年～6年を対象とした「子ども茶道教室」は、公民館の和室で茶道を習い、裏千家茶道の基本と礼儀作法を学びます。公民館が秋に主催する千坂校下の文化祭の茶席で、子どもたちもお点前を披露し、3年間稽古を続けると、修了式で裏千家家元より修了証が授与されます。

☎ 076-257-0670

撮影日：令和6年10月20日



森山公民館

森山校下盆踊り大会

毎年8月の第1土曜日に森山町小学校のグラウンドで開催しています。祭りの開始を伝えるオープニングには、長年森山校下で活動している森山少年連盟「森山もみじ太鼓クラブ」が迫力ある演奏を披露。その後は校下にある森山保育所の園児をはじめ、多くの人々が盆踊りに参加し、最後のお楽しみ抽選会まで踊りの輪が続きます。

☎ 076-252-6873

撮影日：令和6年8月3日



三ノ坂ウォーク

夕日寺公民館



三ノ坂往来は大樋町から二俣を経て、富山県の福光に続く山道。千年以上の歴史があり、城址や古道、史跡が多く残されていることから、国選定の「歴史の道百選」にも選ばれています。三ノ坂ウォークは、新緑の季節に、史跡の説明を聞きながら夕日寺周辺の三ノ坂遊歩道を歩き、森林浴と遊歩道から眺める残雪の白山や日本海の景色を楽しみます。

☎ 076-251-0027

撮影日：令和6年4月

公民館へのアクセスはこちら ▶▶



コミュニティの活動に参加してみよう！

／ よりよい暮らしを自分たちでつくる ／

町会では、“明るく住みよいまちづくり”をすすめています

いつも安心・安全

登下校時の見守りや防犯パトロール、
防災訓練、害虫の防除などを
地域のボランティアの方々により
運営・実施しています。



ゴミ出しが快適

ごみステーションは町会等で
みんなが使いやすい場所を定め、
器材なども工夫し、
協力してきれいに
管理を行っています。



夜道が明るい

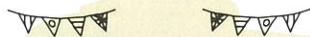
街路灯(防犯灯)の
維持管理(電気代等)の一部には
町会費が充てられています。



公民館では生涯学習の拠点としてさまざまな行事を行っています

社会体育大会

健康増進や地域住民の交流を目的とし、
年齢や体力に関係なく、
生涯にわたって運動・スポーツに
親しむ機会となっています。



文化祭

公民館で活動する地域住民が
日頃の成果を披露する場であり、
作品展示や演技発表等、地域における
文化の振興と活性化が図られています。



二十歳のつどい

二十歳になった若者を祝い、
成人としての自覚と責任を促す式典です。
地域への愛着を深める
機会にもなっています。



※活動内容は各町会・公民館により異なります。

市からのお知らせ



地域ICTプラットフォーム

結ネット

電子回覧板(結ネット)を 活用してみませんか？

金沢市では、地域における情報共有と発信、町
会等役員の負担軽減及び若い世代の活動への
参加を促進するため、電子回覧板等アプリの導
入などを支援しています！

詳しくはこちら→



※金沢市が導入を支援している電子回覧板です。

かなざわ生涯学習情報サイト

まなびの広場

生涯学習に関する情報サイトが あります！

公民館をはじめ生涯学習に関する情報を発信
中！様々な「まなび」やイベントの情報がご覧
いただけます！

詳しくはこちら→



地域コミュニティ、町会に関すること…金沢市市民局市民協働推進課

〒920-8577 金沢市広坂1-1-1

TEL:076-220-2026 FAX:076-260-1178 Mail:kyoudou@city.kanazawa.lg.jp

生涯学習、公民館に関すること…金沢市教育委員会生涯学習課

〒920-8577 金沢市柿木畠1-1

TEL:076-220-2441 FAX:076-220-2488 Mail:syougaku@city.kanazawa.lg.jp